



「マリン・ハウス」通信

令和7年 9月号



避難訓練に取り組みました

9月は防災月間です。たま工房では、市のシェイクアウト訓練に合わせて、地震と火災を想定した防災訓練を実施しました。

防災無線の合図にあわせ、皆さんは机の下に潜り、「姿勢を低く」「頭や体を守る」「揺れが収まるまで動かない」という3つの安全行動を実践しました。続いて、厨房からの火災を想定し、まずは屋外へ一時避難。その後、実際の避難場所である学校まで歩いて移動し、避難経路と避難先を確認しました。

今回の訓練を通して、それぞれの役割を意識しながら避難誘導することの大切さを学びました。職員自身が落ち着いて行動することで、利用者の皆さんも安心して避難できていたように感じます。今後も、いざという時に備えて定期的に訓練を行い、災害時に正しい行動がとれるようにするとともに、防災への意識を高めていきたいと思います。



綺麗なひまわりが咲きました！

とようみ工房では、この春に植えたひまわりが、大きな花を咲かせました。利用者の皆さんは、「早く咲かないかな」「元気に育ってほしいな」と、毎日の水やりや草取りを楽しみながら続けてきました。芽が出た時は、「かわいいね」と声をかけ合い、

背が伸びてきた時は「どこまで大きくなるかな？」と、日々の成長を皆さんで見守ってきました。そして、待ちに待った黄色い花が咲いた時、「やっと咲いたね！」と、皆さん笑顔も満開になりました。皆さんの思いがたっぷり込められたひまわり。その姿に、みんなの頑張りがしっかりと実を結んだように感じられました。



皆で外食を楽しみました。

フレンズ九十九里では、9月19日に地域の飲食店に外食に出かけました。

ラーメン店や和食店、蕎麦店等、幅広い選択肢の中から、皆さんがそれぞれの好みに合わせてお店を選びました。注文した食事を食べながら、「美味しいね」「久しぶりに外食できて嬉しい」といった声が聞かれ、皆さんの明るい表情が印象的でした。普段とはまた違う雰囲気の中で会話もはずみ、楽しいひとときとなりました。



今回の外食は、皆さんの楽しみの他、地域交流の良い機会ともなりました。今後も大切に続けていきたいと思います。



力を合わせて作る、マリンのシンボル！！

マリン・ハウスでは、法人の新たなシンボルとして、ロゴマークが作成されました。

九十九里浜に広がる海の波や、空をイメージさせる綺麗な青が使われ、人と人が手を取り合い暮らす、法人理念そのものを表現したような素敵なデザインとなっています。



現在、マリン・ハウスの創作活動では、そのロゴを用いた大きな旗を作製しています。絵の得意な方が下書きを担当し、たくさんの利用者の方が、一筆一筆、気持ちを込めて色を塗り重ねていきます。運動会をはじめとした様々な行事で、皆さんの作った旗が活躍するのが今から楽しみです。

事業継続計画について学びました

9月23日、フレンズ東金ではBCP（事業継続計画）についての研修を行いました。

『事業継続計画』とは、自然災害や感染症などの緊急事態が発生した際に、速やかに事業を復旧させるための計画です。様々な事態が想定される中、今回は『防災』について、BCP委員から各職員へ伝達を行いました。

『防災』と『減災』の違いやその対策、『避難場所』と『避難所』のそれぞれの役割など、様々な事について知ることができました。また、避難所での感染対策や備蓄品などの備え、避難経路についてなど、様々な事を職員間で共有することができました。

日頃から防災への意識を持ち、備えをしていくことで、

利用者の皆さんが安心して過ごせる環境づくりに努めていきたいと思っています。



【お問い合わせ先】

マリン・ハウス

千葉県大網白里市南今泉 4832-7

TEL : 0475-77-1066

FAX : 0475-77-1067

MAIL : admin@wako99.com

随時見学・体験相談受け付け中！！

<https://wako99.com/> ←HPでも見られます

